



広報さらべつ 5月号

Public Relations Sarabetsu 2013 vol.608

sarabetsu

希望と不安でドッキドキ



特集 私たちの予算

特集わたしたちの予算



第1回更別村議会定例会で平成25年度の予算が議決されました。一般会計と特別会計の予算総額は55億6259万6千円で、前年度の当初予算と比較して3989万円の増額となります。本年度の予算の概要をお知らせします。

■一般会計総論

平成25年度更別村一般会計予算は、40億6150万7千円で、前年度の当初予算と比較して1671万1千円の増額となりました。

ただし、国が実施した平成24年度補正予算において、村が平成24年度の繰越予算(平成24年度に予算措置するもの)の平成25年度に工事を発注するものとして実施する若葉町公営住宅2棟6戸分の建設および道営事業負担金は、実質平成25年度事業となるため、この事業費を加えた平成25年度の実質予算は42億1270万7千円となり、前年度比較4.15%の増となります。

■一般会計歳入

歳入予算は自主財源(村で独自に持つ財源)が23.7%、依存財源(国・道からの補助金など)が76.3%となっております。割合は前年度と同じになっています。

自主財源の主な予算増減は、村税条例を改正し税率を引き下げたことにより、法人税が367万6千円減額し、村税全体では2.8%の減、運動広場管理棟を新設する財源としてこども夢基金を900万円繰り入れたことなどにより、基金繰入金金が1806万7千円の増額となっております。

依存財源の主な予算増減は、これまでの交付実績から地方譲与税、交通安全対策特別交付金などを対前年度比5.10%前後の増、同様に地方交付税についても前年度の交付実績から推測し、2.3%の増としました。こども手当の廃止に伴い地方特例交付金は87.0%の減、国庫支出金についても制度改正や公営住宅建設数の減少に伴い4828万4

村民1人当たりの税(円)	
村 民 税	64,465
固定資産税	68,855
軽自動車税	2,353
た ば こ 税	6,940

村民1人当たりの予算額(円)	
議 会 費	15,769
総 務 費	231,053
民 生 費	184,645
衛 生 費	98,804
労 働 費	1,184
農林水産業費	100,686
商 工 費	21,467
土 木 費	160,916
消 防 費	52,463
教 育 費	132,446
災害復旧費	357
公 債 費	196,884
諸 支 出 金	319
予 備 費	737
合 計	1,197,730

※村民1人当たりの税と予算額は、一般会計歳入歳出予算額を人口3,391人(平成25年4月1日現在)で割った金額

教育費は幼稚園、小・中学校の運営・管理・改修や教育委員会指導主事設置事業、青少年・成人・高齢者などの生涯学習推進事業、スポーツ振興事業を主なものとし、4億4912万3千円で11.1%を占めています。

公債費は、各種事業の実施で借り入れた地方債(村の借金の元利償還金(今年度支払う借金の元金と利子)を支出するための予算であり、6億6763万4千円で16.4%を占めています。

■一般会計歳出【性質別】

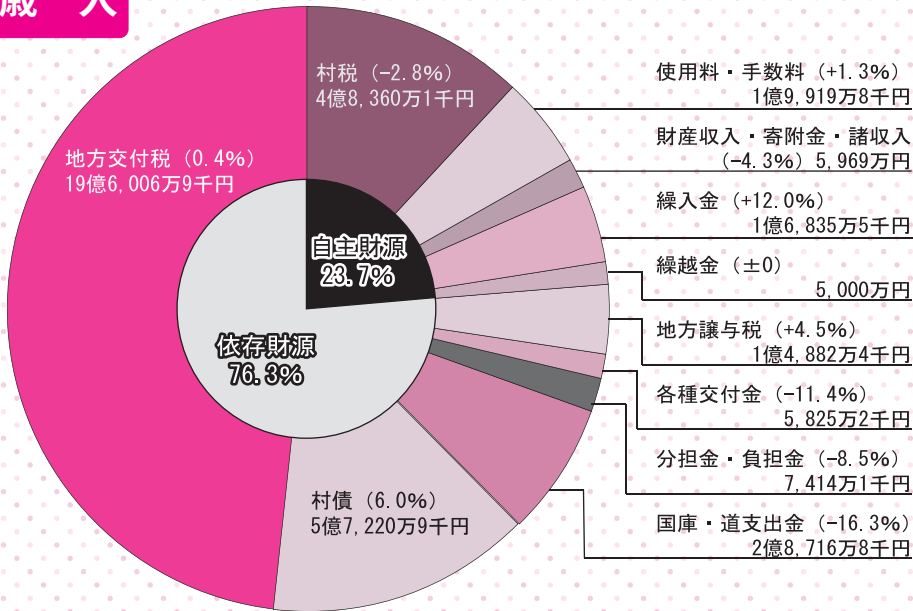
道路や建物の建設改修などを主とする普通建設事業費は、8億2903万9千円となり、前年度比16.2%の増となりました。主な事業としては、村営住宅等整備事業、市街地活性化事業、道路改良舗装事業、橋りょう整備事業、福祉の里総合センター太陽光発電設備整備事業、福祉の里温泉改修事業などが含まれます。

認可保育所運営事業委託料や除雪事業委託料などを含む物件費では、今年度は新たに特産品開発と観光PRに従事する地域おこし協力隊事業経費を加え、7億9215万3千円となり、5.3%の増となりました。

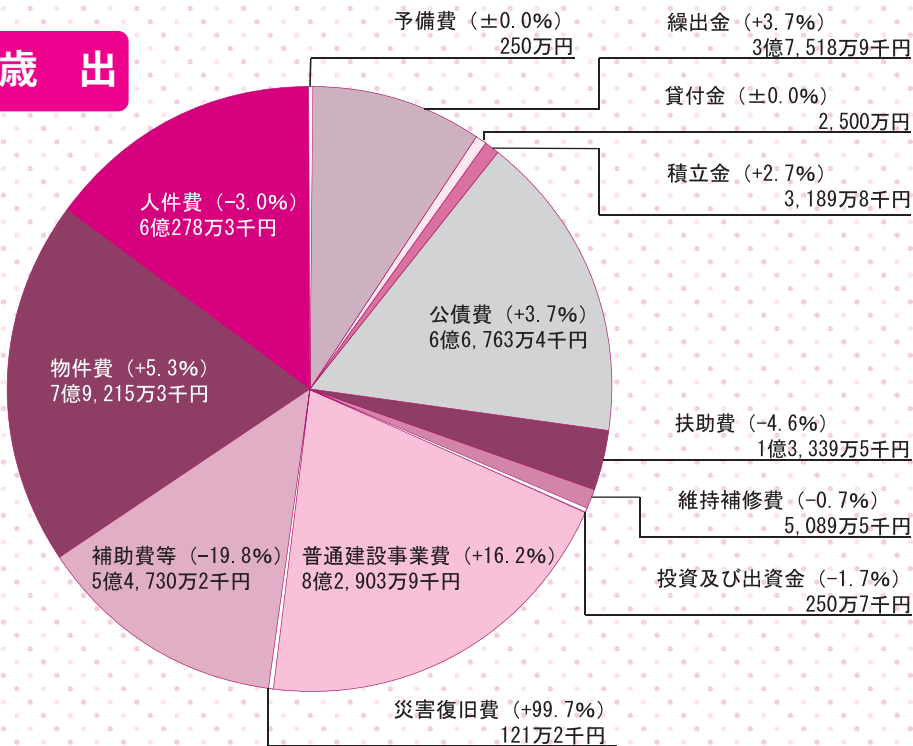
災害復旧事業費は、災害等の緊急を要する不測の事態に備えるため、道路災害復旧事業費を追加し99.7%の増となりました。

人件費では、定年退職者と新採用職員の入れ替わりや、中途退職者が増加したことが要因して3.0%の減となっています。

歳 入



歳 出



第 1 回

行政区長会議を開催しました

4月17日、今年度第1回目の行政区長会議が社会福祉センターで開催され、村内の行政区長23名が出席しました。

開会にあたり岡出村長は「昨年の政権交代以後、都市部では景気が良くなっているが地方ではまだ実感できていない。そのためにも予算を有効に使っていきたい。皆さんからもアイデアをお願いします」と挨拶。続いて更別村農業協同組合の細矢代表理事組合長が「ＴＰＰは断固反対であり、国にはしっかりと情報開示をしてもらいたい。農村部の声としてみなさんと協力して声をあげていきます」と来賓の挨拶をされました。

会議が始まり、今年度の主な事業や施策、今後の行事などについて各担当課長から説明があり、出席者からは多くの質問や提案が出されました。

話し合われた議題のうち主なものをご紹介します。

■平成25年度主な事業予定

主な事業を中心に、新規事業の市街地活性化対策事業や平成24年度途中からの継続事業である地域おこし協力隊事業を含む57の主だった事業が総合計画の基本目標ごとに紹介されました。

■住民協働のまちづくりについて

住民協働事業は、地域住民の皆さんと行政が目的を共有して連携・協力しながら取り組むものです。今年も継続して実施しますので、積極的な取り組みをお願いします。

更別村コミュニティ活動総合補償制度について、全村民を対象にした地域活動中の事故の補償制度に加入しています。今年度より担当が住民生活課となりましたので、事故があった場合は速やかに連絡してください。



■火入れ及び廃棄物焼却の取り扱いについて

野焼きは原則禁止されています。特例として害虫駆除やキャンプファイヤーなどが認められていますが許可が必要です。火入れ許可は7日前までに役場産業課に、火入れ以外の焼却については3日前までに役場住民生活課までに届出が必要となります。

■主な行事日程について

5月12日(日)植樹祭・クリーン作戦

5月19日(日)さらべつすももの里まつり

5月21日(火)村営牧場入牧

5月24日(金)更別消防団春季演習

6月26日(水)高齢者運動会

7月12日(金)戦没者追悼式

7月14日(日)国際トラクターBAMBA

※例年実施していたさらべつふるさとまつりはイベント内容を一部変更し10月下旬に開催予定です

更別村生活安全推進協議会と 更別村環境美化推進協議会を設立しました

平成25年3月に更別村地域安全・コミュニティ村民会議が解散されたことにともない、平成25年4月に新たな協議会として交通安全・防犯運動を推進する「更別村生活安全推進協議会(若園則明会長)」、環境美化・コミュニティ運動を推進する「更別村環境美化推進協議

会(山内俊男会長)」が設立されました。

解散された更別村地域安全・コミュニティ村民会議の理念を継承し、今後も安心、安全で潤いと安らぎのある住みよいまちづくりを進めるため住民の皆様のご協力のもと各種活動を推進していきます。

更別村生活安全推進協議会

【主な活動】

- 新入学児童交通安全街頭指導への協力
- パトライト作戦
- 交通安全旗の波作戦への協力
- 交通安全標語コンクール
- 防犯巡回
- 交通安全・防犯旗掲揚など各種啓発事業



更別村環境美化推進協議会

【主な活動】

- クリーン作戦
- 花いっぱい運動
- コンポスター購入費助成事業
- コミュニティ運動



平成25年度の主な事業



科目別	事業名	内 容	予 算 額
総 務 費	市街地活性化対策事業	北海道開発局庁舎跡地用地取得など	7,413万 5 千円
総 務 費	地域おこし協力隊事業	特産品開発事業	800万 2 千円
民 生 費	トレーニング機器更新整備事業	健康増進室トレーニング機器更新	468万 6 千円
民 生 費	福祉の里総合センター改修事業	太陽光発電設備・遊歩道の設置	7,160万円
衛 生 費	火葬場改修事業	煙突取替工事	3602千円
農林水産業費	農業整備対策事業	農業体質強化基盤整備促進事業更別地区	2 億77万 7 千円
農林水産業費	明渠排水路事業	南11線東12号(調査・設計)	615万 3 千円
商 工 費	地域おこし協力隊事業	観光協力隊員	405万 3 千円
土 木 費	市街地歩道改修事業	福祉の里総合センター前歩道など	1,605万円
土 木 費	公営住宅建設事業	公営住宅建設工事(若葉3戸)など	7,179万 5 千円
教 育 費	運動広場改修事業	運動広場管理棟の新設	1,680万円
教 育 費	更別中央中学校改修事業	太陽光発電設備実施設計	180万 6 千円
教 育 費	スクールバス購入事業	スクールバス更新	2,708万 3 千円
特 別 会 計	特定環境保全公共下水道事業	本通り下水道施設改修工事など	1,816万 5 千円

■5つの特別会計

特定の事業を実施するために、一般会計とは別に経理する特別会計は、全部で5つあります。

【国民健康保険特別会計】

事業勘定と診療施設勘定に分かれており、この内、事業勘定の予算規模は、前年度対比1.5%の減となりました。保険給付費、共同事業拠出金などの減が主な理由です。
診療施設勘定の予算規模は、前年度対比2.7%の減となりました。更別村国民健康保険診療所の電子カルテ、レセプトシステムの更新が終了したため減となりました。

【後期高齢者医療事業特別会計】

予算規模は、前年度対比5.2%の増となりました。医療費の伸びによる広域連合納付金の増額が主なものです。

【介護保険事業特別会計】

介護保険事業勘定と介護保険サ―ビス事業勘定に分かれており、この内、介護保険事業勘定の予算規模は、前年度対比8.5%の増となりました。グループホーム利用者の増員等による介護給付費の伸びが主なものです。

介護保険サ―ビス事業勘定の予算規模は、前年度対比1.6%の増となりました。新予防計画策定件数の増

加が主なものです。

【簡易水道事業特別会計】

予算規模は、前年度対比6.2%の増となりました。水道施設の漏水、清掃業務や改修工事、塩素検査委託料が追加されたことが主な理由です。

【公共下水道事業特別会計】

予算規模は、前年度対比7.2%の増となりました。施設整備などによる下水道工事と処理場長寿命化設計委託料の追加が主なものです。

会計区分	予 算 額	前年度比
国 民 健 康 保 険	9 億365万 7 千円	−2.1%
後期高齢者医療事業	4 千910万 9 千円	+5.2%
介 護 保 険 事 業	3 億 1 千451万 5 千円	+8.4%
簡 易 水 道 事 業	4 千864万 8 千円	+6.2%
公 共 下 水 道 事 業	1 億 8 千516万円	+7.2%
合 計	14億 7 千791万円	+1.5%



これからよろしくお願ひします

南十勝消防事務組合 更別支署



消防士
梶浦 宏喜さん
更別村出身

南十勝消防事務組合
更別支署

趣味：映画鑑賞、野球

夢だった消防士として地元の更別で働けることを嬉しく思います。更別村に貢献出来るよう精一杯頑張ります。

※平成25年5月着任

更別農業高等学校



教諭
菊池 希さん
青森県出身

外国語(英語)

前任校：新採用

趣味：読書、映画鑑賞

英語の授業を楽しく行なえるよう、生徒のために頑張ります。よろしくお願ひします。



教諭
嶋田 千恵子さん
札幌市出身

数学

前任校：駒沢大学付属
岩見沢高校

趣味：旅行、整体通い

更別村の星がたくさん見えるところが好きになりました。これからどんな星が見えるか楽しみです。



教諭
佐藤 溪子さん
札幌市出身

畜産(牛舎)

前任校：岩見沢農業高校

趣味：フットサル、スノーボード

学生時代に更別で2年間生活していたので、更別は3年目になります。一生懸命頑張ります。



教諭
今村 和彦さん
帯広市出身

3年B組副担任
保健体育

前任校：小樽水産高校

趣味：読書、筋トレ

日体大卒で専門は野球です。部活動の活性化と、野球部復活のために情熱を持って取り組みます！

上更別小学校



事務職員
村瀬 祐二さん
札幌市出身

前任校：弟子屈美留和中学校

趣味：サッカー

今年度から更別村の一員となりました。新しい出会いを嬉しく思います。これからよろしくお願ひします。



校長
鈴木 宣広さん
幕別町忠類出身

前任校：上土幌 萩ヶ丘小学校

趣味：映画鑑賞、山菜取り

村の第一印象は、人も大地も暖かいと感じました。精一杯頑張っていけますので、どうぞよろしくお願ひします。

役場に新規採用された職員を紹介します

この春、新たに村の学校に着任された皆さんと

新採用職員紹介

着任教職員

更別幼稚園



準職員
森田 友希さん
更別村出身

教育委員会
上更別幼稚園

趣味：DVD鑑賞、ピアノ

子どもたちの成長とともに私自身も成長し、子どもたちに負けないくらい元気に毎日頑張ります。

更別村役場



主事補
能登 俊輔さん
音更町出身

産業課

林務係

趣味：読書

初めてのことでばかりで戸惑うことが多いですが、仕事から私生活までいろいろなことに全力で取り組んでいきたいです。



主事
西村 悠佑さん
帯広市出身

産業課

商工労働観光係

趣味：バスケットボール

早く仕事を覚えて、地域に貢献出来るよう、一生懸命頑張っていきます。よろしくお願ひします。



主事
三河 周平さん
北見市出身

保健福祉課

国保医療係

趣味：スポーツ観戦

雄大な日高山脈を望む更別村で働くことに喜びを感じています。早く一人前になれるよう頑張ります。



主任
矢野 大輔さん
池田町出身

建設水道課

上下水道係

趣味：キャンプ・釣り

民間で15年勤めていましたが、初めてのことが多く戸惑っていますが、皆さんのお役に立てるように頑張ります。

更別中央中学校



教諭
石塚 友さん
江別市出身

1年生副担任

保健体育、家庭科

前任校：帯広第八中学校

趣味：読書、バレーボール
未熟者ですが、学校の先生や生徒、地域の方からたくさんのお話を吸収し、成長できるように頑張ります。

更別小学校



教諭
村上 靖さん
秋田県出身

3年生担任

前任校：古舞小学校

趣味：スキー

これから少しずつ更別村のことを学んでいきたいです。どうぞよろしくお願ひします。



教諭
大内 亜希子さん
幕別町出身

1年生担任

前任校：音更豊田小学校

趣味：読書

久しぶりにたくさんの方の人数の中で戸惑ってばかりですが、精一杯頑張りますのでよろしくお願ひします。



教諭
芦田 元さん
秋田県出身

1年生特別支援

前任校：広尾小学校

趣味：映画鑑賞

まだ更別のことは分からないことが多いので、子どもや地域の方に教えてもらおうと思います。よろしくお願ひします。



教頭
仲 敏行さん
帯広市出身

前任校：中士幌小学校

趣味：スポーツ観戦

子どもたちの明るい笑顔と豊かな人間性を育てている“豊穡の大地”更別で働けることに喜びを感じています。

夢大地さらべつ

推進委員会

推進委員募集のお知らせ

夢 大地さらべつ推進委員会は、更別村の総合計画に広く村民の皆さんの意見を反映し、村民参加による村づくりを進めるための委員会です。委員会では村長の諮問に並び、更別村総合計画の策定とその実施に必要な調査や審議を行います。また、委員会は公益代表、学識経験者、公募委員で構成されます。

多 多くの村民の皆さんに積極的に村政へ参加していただくために、以下のとおり4名の公募委員を募集します。

●応募資格
18歳以上の更別村民

●応募方法
応募される方は事務局(役場企画政策課)へご連絡ください。

●応募期日
5月24日(金)まで

●選考方法
応募の方が4名を超える場合は、村長からの指名となります。

●任期
2年(平成25年6月1日～平成27年5月31日)

●問い合わせ
夢大地さらべつ推進委員会事務局(役場企画政策課) 策調整係
☎52・2114

村の総合計画策定に参加しませんか？
4名の公募委員を募集します。

希望者を募集しています

商店街活性化事業

商工業者の事業活動に対して支援することで、活力と魅力あるまちづくりを推進し、経済の発展と住民の福祉向上に役立てることを目的に助成します。

事業名	対象地域	助成対象基準	助成額
新規事業者支援事業	新規開店事業	市街地区(商店街) 店舗新築、居抜き取得、借家取得(中古物件取得) ※店舗併用住宅については住宅部分を除く	■新築・増改築・居抜き取得の場合 事業費の30%以内 助成限度額300万円 ※土地取得費を含む ■賃借の場合 ①店舗改修費の30%以内 補助限度額100万円 ②月額家賃の70%以内 補助限度月額5万円(2年間限度)
	空き店舗・空き家活用事業	市街地区(商店街) 空き店舗、空き家を増改築取得、賃借による新規開店	
商工業者支援事業	既存店舗改修等事業	市街地区(商店街) 既存店舗の新築、増改築	■賃借から取得の場合 本支援事業の「賃借」の補助対象者に該当してから5年以内に取得した場合、取得費の30%以内の額と「賃借」の助成額の合算額に対して300万円を限度に助成
	空き店舗・空き家活用事業	市街地区(商店街) 空き店舗、空き家を増改築取得、賃借による新規開店(移転開店を含む)、借家から取得による店舗開店 ※村内の借家からの賃貸移転は除く	

ふるさとづくり事業

個性的なふるさとづくり活動に対して支援することで、活力と潤いのあるまちづくりの推進に役立てることを目的に助成します。

事業名	対象地域	助成対象基準	助成額
ふるさとづくり事業	村内全域	■地場産品を活用した加工品の製造・販売を行う施設のほか、飲食業やサービス業を行う施設の整備などの有形事業 ■村内に存在しない新たな形態の事業に取り組むもの ■村民に成果の還元が期待されるもの ■当該年度に助成金の交付が必要と認められ継続的な助成金の交付を必要としないもの ■ほかの補助・助成制度を活用できないもの	事業費の50%以内 助成限度額1事業200万円 (下限額50万円)

地域づくり対策事業

地域特性を活かし、活力ある地域づくりを行うための事業に対して支援することで、地域の活性化と振興を図ることを目的に助成します。

事業名	対象地域	助成対象基準	助成額
地域づくり対策事業	地域振興調査研究事業	村内全域	生活基盤、その他の生活安全に関わるものの調査、研究
	コミュニティ振興事業	村内全域	住民のふれあい、繋がりに関わる交流、催事
	街なか生き生き活性化事業	市街地区(商店街)	商店街のにぎわい、交流、笑顔の創出に関わる環境向上対策、催事

ALTとして

デイビッドさんが着任

村教育委員会のALT(外国語指導助手)にイギリス出身のデイビット・ヒューズさんが着任しました。

この日は更別での最初の授業。授業の冒頭に自己紹介をし、さっそく生徒と英語でコミュニケーションを深め笑顔の多い授業を行ないました。

デイビットさんはイギリスの更別のような小さな町の出身で、「更別はとっても居心地が良い」と笑顔で話す34歳。日本食については「マグロの刺身が大好きです。でも納豆だけは苦手です」と話してくれました。中国やスペインにも滞在した経験があり、英語だけでなく中国語やスペイン語も話すことができ語学が堪能。「どこかで見かけたときには気軽にハロー！と話しかけてください。更別村の一員として、みなさんとたくさん交流したいです」と抱負を語ってくれました。更別中央中学校五嶋校長先生も「生徒と楽しく授業をしてほしいです」と期待をしていました。



更別駐在所に

久能警部補が着任されました

4月1日に着任しました「久能(くのう)」です。前任地は同じ帯広警察署管内で要人警護や災害などを担当していました。

制服勤務は約30年ぶりとなりますが、「事件や事故のない安全・安心なまちづくり」のため、更別村にお住まいの皆様と一緒に頑張っていきたいと思っています。

3月に帯広・広尾道、更別インターチェンジが開通したことで、以前に比べ国道236号線や南1線の交通量が激増していると聞いています。痛ましい交通事故が発生しないよう、事故の恐ろしさや自分の命の守り方についていろいろな場でお伝えしたいと思います。

1日も早く皆様の顔を覚え、住民の皆様の力をお借りし、事故・犯罪のない安全・安心な更別村の実現に向けて頑張ります。よろしくをお願いします。

更別駐在所長
久能 純 男



地域や商店街の活力・魅力・潤いあるまちづくりの

費用を助成します。

テーマ『生活習慣病予防・がん予防』

脳卒中や心筋梗塞、糖尿病などの生活習慣病の多くは、お腹まわりにたまった内臓脂肪が原因です。日常生活を見直して「身体にいい」「気持ちがいい」生活習慣を取り戻すことで、これらの重大な病気が予防できます。

また、国民の2人に1人が、がんにかかるといわれる時代となりました。がんも生活習慣、生活環境の見直しにより予防できることがわかっています。がんの早期発見、早期治療のためにも健診を受けることをお勧めします。

今年も村民の皆さまに健診の案内をしておりますので、詳しくは配布の案内をご覧ください。

生活習慣改善のために

『1に運動、2に食事、しっかり禁煙、最後にくすり』～厚生労働省より

運 動



内臓脂肪を減らすために日頃から身体を動かす習慣をつけましょう。運動することで、血糖や脂肪が消費され、内臓脂肪が減少しやすくなります。

食 事



食べ過ぎや欠食(食事をぬく)などの乱れた食生活は、内臓脂肪をためる原因になります。バランスの取れた適切な量の食事をこころがけるとともに、1日3食、規則正しく食べましょう。

禁 煙

たばこは多くの有害物質を含み、健康にさまざまな悪影響を及ぼします。喫煙はがんになりやすくなるだけでなく、動脈硬化を進行させ、脳卒中や心臓病の危険性を高めます。



くすり



薬による治療が必要といわれた方は、放置せず、早めに内服することで有効な場合があるので指示通り治療(内服)しましょう。薬を飲み始めると、いつまで飲めば…と不安になったり、体調の変化を感じる方もいますが、自己判断でやめたりせず、必ず医師と相談してください。

健診は生活習慣を映す鏡。各種健診・人間ドック・脳ドックを受け、健康を見直すきっかけにしてみませんか



民生委員児童委員は、地域の誰もが幸せで安心した生活を送れるように応援しています。何か心配ごとがありましたら民生委員児童委員に相談してください。

委員には、子どものことを専門に担当して活動する主任児童委員もいます。

いずれも委員の任期は3年で、相談内容などの個人の秘密は堅く守られます。委員の家は、青い門標が目印です。

～こんなときは相談してください～

■在宅生活で困っているとき

- ◆毎日の介護に関すること
- ◆福祉サービス(ホームヘルプ・移送・除雪サービスなど)の利用に関すること
- ◆介護保険制度に関すること など

■暮らしで困っているとき

- ◆住まいに関すること
- ◆近所付き合いに関すること
- ◆生活保護に関すること
- ◆生活費に関すること
- ◆公害や環境衛生に関すること
- ◆遊び場、通学路などの危険箇所に関すること など

■家族関係で困っているとき

- ◆結婚、離婚に関すること
- ◆親子関係に関すること
- ◆相続に関すること
- ◆扶養に関すること など

■育児・教育で困っているとき

- ◆育児やしつけに関すること
- ◆いじめや不登校に関すること
- ◆学校生活の悩みに関すること
- ◆非行に関すること
- ◆児童虐待に関すること など

私たちの『あい言葉』広げよう地域に根ざした思いやり

民生委員児童委員と主任児童委員

民生委員児童委員 (担当地区・名前・電話番号・住所)

新栄町・本町	上更別南区・更生区・協和区	旭区・平和区・勢雄区	南更別区・昭和区・更南区	更別東区・東栄区・香川区	更別区・北更別区
					
たかはし とも子 高橋トメ子さん ☎52-2616(本 町)	ありがね ひろし 有金 博司さん ☎52-3076(更生区)	わたる のりお 渡 典夫さん ☎52-2290(平和区)	おhta ひでお 大田 英夫さん ☎52-2583(南更別区)	たい てるお 田井 輝男さん ☎52-2234(更別東区)	みずぐち ひろみつ 水口 博光さん ☎52-2391(北更別区)

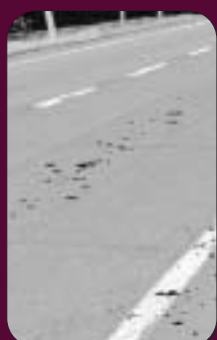
主任児童委員 (名前・電話番号・住所)

上更別区	若葉町・緑町	錦町・曙町	花園町・中央町・柏町
			
さかい ゆうこ 酒井 裕子さん ☎52-3380(緑 町)	みつ ゆきこ 三品 雪子さん ☎52-2436(本 町)	いさがき えいこ 砂金とも子さん ☎52-2260(上更別区)	かげやま けいこ 影山 恵子さん ☎52-2853(緑 町)

委員の皆さんと担当地区など

道路の維持管理にご協力ください

- 農作業中、道路上でトラクタなどの農作業機械の旋回をしないでください。片ブレキ痕が道路を痛め、タイヤなどから落ちた土で通行に支障が出ます。
- 大型作業機械の普及に伴い、道路の側溝を埋めている箇所が見受けられます。大雨などの災害時や雪解けの季節に機能を果たさなくなりますので側溝を埋めないでください。
- 農機具や畑から採取した玉石などを路上・路肩に放置しないでください。草刈作業などの支障となります。
- 堆肥などの運搬で道路が汚れた場合はすみやかに清掃をお願いします。



■問い合わせ
役場建設水道課道路維持車両係
☎52・5200



今年度の入学祝金は、更別小学校28名上更別小学校5名、更別中央学校34名の合計67名の保護者に対し贈呈されました。

4/8

入学祝金を贈呈

村の将来を担う子どもたちの成長を支援し、保護者の経済的負担を軽減させるため、今年も入学祝金として村内の小・中学校に入学する児童・生徒の保護者に5万円分のどんぐり商品券が贈呈されました。

更別小学校の入学式の日には、佐藤正範教育委員が、新入生28名の保護者1人ひとりに「おめでとうございませう」と祝辞を添えて手渡ししました。保護者の方は「出費が多く掛かる時期なのでとても助かります」「入学のお祝いに子どもとおいしいものを食べに行きたいです」と話していました。

新たに就農する農業者を招いて更別村農業担い手育成センターが新規就農者激励会を開催しました。今年度の新規就農者は8名で、この日は5名が出席。主催者を代表して岡出誠司理事長が「更別村の発展には農業の発展が不可欠です。食欲に技術を学び素晴らしい経営者になつてください。」と挨拶し、続いて細矢芳巳副理事長が「先輩たちが築きあげてきた更別の農業をしっかりと次の世代へつないでください」と激励の言葉を送りました。

4/24 立派な農業者を目指して



4/8
5/1

右と左を確認 交通安全



新学期を迎え、新一年生をはじめ登校する児童の安全を守るため、帯広警察署更別駐在所長や上更別PTAの皆さんをはじめ、小学校教諭、ライオンズクラブ、地域安全推進員、交通安全指導員らが国道236号線沿いの交差点で交通安全街頭指導を行いました。

4月10日、国道236号線沿いの更別停車場線の交差点では、午前7時30分を過ぎたところから、兄弟や友だちと一緒に登校する姿が見られ、信号機や周りをしっかりと確認、横断歩道で街頭指導をする皆さんに「おはようございます」と元気よく挨拶を交わし、楽しそうに学校へ登校して行きました。



今年度も学習会やクラブ活動、道北方面への修学旅行を計画しており、学級生は「また楽しい1年が始まります」と話していました。

4/24

新たな仲間 9人加わり

平成25年度の更別村末広学級開成式が社会福祉センターで行なわれ、新たな学級生が9名加わり、総勢220名で今年度の活動をスタートさせました。

式では出席した新入級生5名が自己紹介。続いて広瀬孝志学級長が「今年度も多くの皆さんとここで会えることを嬉しく思います。末広学級の目的である、健康で明るく生きがいのある日々を送れるように活動しましょう」と話し、高島教育長は「新年度のスタートですので心新たに前向きに健康第一で活動してください」と挨拶しました。



3/29

家畜衛生 推進セミナー

村家畜自衛防疫組合が、家畜衛生セミナーを家畜保健衛生所予防課から星野信隆獣医師と近藤友美専門員を講師に迎え、JAさらべつにて開催しました。

星野信隆獣医師は「畜産現場における防疫対策、凍結環境下の消毒方法の検討について」と題し講話。畜産現場において、病原体の持ち込み・持出しを防止するため、出入りするすべての人や車に対して消毒を行なうことの重要性を説明し、「家畜伝染病予防のポイント」は、まず感染経路を断つこと。冬季も消毒液に凍結防止剤を混ぜるなどして、消毒を欠かさずに行なってください。また、消石灰の屋外散布は、冬季も有効です」と話していました。



4/4 親子料理教室を開催

親子料理教室が福祉の里総合センターで開かれ、4家族11名が参加しました。

子どもたちに料理の楽しさを知ってもらい、食の体験で食育を推進させる目的で行なわれており、この日は栄養バランスを考えたお弁当作りに挑戦し、香りずしやさつまいもの甘煮、きぬさやの卵炒めなどをつくりました。

エプロンと三角巾を身につけた子どもたちは、母親に協力してもらいながら調理をすすめ、色鮮やかに料理を仕上げていきました。約2時間かけてつくったお弁当は、参加者みんなで残さず食べる事ができました。

3/30 パークゴルフ場オープン



さらべつカントリーパークゴルフ場が3月30日に、どんぐり公園パークゴルフ場が4月27日にそれぞれ今シーズンの営業を開始しました。

さらべつカントリーパークゴルフ場は、昨年と比べ21日早く営業を開始。この日は、絶好のパークゴルフ日和ということもあり、晴天のもと地元だけではなく、近隣の市町村からもたくさんの方々が訪れ、笑顔でプレーを楽しみました。

パークゴルフ発祥の地の幕別町から来た人たちは、「ようやく春が来たことを実感できますね。冬の間に鈍った感覚を早く取り戻したいです」と話して、早速コースに向かっていました。

4/8
4/9

幼稚園で 入園式

村内の幼稚園で入園式が行なわれ、上更別幼稚園で2名、更別幼稚園では11名の園児が入園しました。

4月8日に行なわれた上更別幼稚園の入園式では、来賓の皆さんや、幼稚園のお兄さん、お姉さんが見守る中、保護者と手をつなぎ新入園児が入場。山口耕園長から「入園おめでとうございます。2人が幼稚園に来るのをみんな心待ちにしてました。楽しく元気に遊びましょう」と挨拶。PTA会長の加藤かおりさんから、幼稚園は外遊びをしたりお歌をうたったりする楽しいところです。お兄さんやお姉さんと仲良く過ごしてくださいねと一人ひとりの名前を呼び、挨拶をすると、新入園児は「はい」と手を上げて元気よく返事をしていました。





お知らせ

更別村農業者トレーニングセンターが臨時休館します

5月11日(土)から5月24日(金)まで、アリーナ床ラインの改修工事を行なうため、トレーニングセンター全館を臨時休館します。

ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

なお、工事が終了しましたら、「防災無線」により周知いたします。

●問い合わせ
教育委員会事務局社会教育係
☎52-3171

6月は『外国人労働者問題啓発月間』です

国内で就労している外国人は多数ありますが、その就労状況は、社会保険などの未加入や適正な労働条件が確保されていないなどの問題が散見されます。

このような状況を踏まえ、外国人を雇い入れる際は、次の3点をご確認ください。

◆就労が認められている在留資格であること。

◆雇入れ・離職の際には、それぞれハローワークに届出を行なうこと。

◆社会保険などの加入をはじめ適正な雇用管理を行なうこと。

なお、厚生労働省では雇用対策法に基づく、外国人労働者の適正な雇用管理のための指針を定めていますので、6月の『外国人労働者問題啓発月間』に向けて、雇用主の皆さんは今一度ご確認ください。外国人を雇用する際には、ルールを守って適正に雇用するようお願いいたします。

●問い合わせ
ハローワーク帯広 ☎52-3171

食品衛生責任者資格養成講習会を開催します

食品衛生責任者資格養成講習会が開催されます。詳しい内容は村ふるさと館へお問い合わせください。

○開催日時
6月26日(水) 午前9時～
※時間が前後する場合があります。

○開催場所
更別農業高等学校

○受講料
6,000円

○申込期限
6月10日(月)

●問い合わせ
役場産業課商工労働観光係
☎52-5200

山菜採りによる事故を防ぐために

慣れた山でも山菜採りに無我夢中になると「隠れた危険」があります。次のことを心掛けて、山菜採りを楽しくしてください。

◆家族などに行き先と帰宅時間を知らせましょう

◆単独での入山は避け、複数人で声を掛け合い位置を確認しましょう

◆服装は目立つ色にしましょう

◆携帯電話や非常食、熊よけの鈴やラジオなどを携帯しましょう

◆迷ったときは無理をせず、落ちついて行動しましょう

●問い合わせ
帯広警察署地域課 ☎25-0110

河川増水にご注意を

昨年5月、春先の大雨と雪解水により河川が増水し、十勝管内で幼い男児が死亡するという痛ましい事故が発生しました。

今後とも、降雨などの影響で河川が増水した場合は絶対に近寄らないようお願いいたします。

●問い合わせ
役場産業課農業基盤係 ☎52-2115

献血を実施します

北海道赤十字血液センターの移動献血車による献血を実施します。

輸血用の血液が不足していますので、献血にご協力ください。

○実施日時
5月14日(火)午前9時30分～正午

○場所
更別村役場前駐車場

●問い合わせ
役場住民生活課住民活動係
☎52-2112

ご利用ください『村づくり出前宅配便』

村では、行政全般で皆さんが聞きたいことを職員が説明に伺う「村づくり出前宅配便」を実施しています。

○利用できる方
村内に在住、在勤、在学中の5人以上のグループ

○時間
午前9時から午後9時(2時間以内)

○場所
村内に限ります。会場の手配、参加者の周知は主催される側でお願いします。

○申し込み方法
団体・グループの代表の方が直接役場に来られるか、電話でお申し込みください。

●申し込み・問い合わせ
役場住民生活課住民活動係
☎52-2112

点灯しない街路灯ご一報ください

村道沿いの街路灯で点灯していないなどの不具合にお気づきの場合、役場へご一報ください。

●問い合わせ
役場建設水道課道路維持車両係
☎52-5200

募集

更別村職員採用試験(障がい者枠)を実施します

村では新規職員採用試験(障がい者枠)を実施します。受験資格は次のとおりです。

○受験資格
◆身体障害者手帳の交付を受けている方

◆高校卒業以上の学歴を有する方

◆昭和58年4月2日以降に生まれた方

◆自力で通勤でき、介護なしで職務遂行が可能な方

◆普通自動車運転免許取得又は取得見込みの方

○試験方法
筆記による一般教養試験及び適性試験、口頭による面接試験

○試験日
◆試験日 平成25年6月2日(日)

○試験場所
◆更別村役場

○合格発表
試験の結果は、試験実施後5日以内に郵送により通知します。

○受験手続
◆自筆履歴書(市販の履歴書用紙を使用し、最近6か月以内に撮影した写真を添付すること)1通を封筒に入れ、郵送又は持参により受付期間内に提出すること。

◆提出先 〒089-1595
河西郡更別村字更別南1線93番地
更別村役場総務課

○受付期間
平成25年5月24日(金) 必着

○採用予定人数
1名

○採用予定年月日
平成25年10月1日

●問い合わせ
役場総務課庶務係
☎52-2111

自衛官を募集

防衛省では自衛官候補生(男子)を募集しています。

○受験資格
◆18歳以上27歳未満の方

○試験方法
◆筆記試験(国語、数学、社会、作文)

◆口述試験
◆適性検査、身体検査

○試験日・試験場所
◆試験日
美幌駐屯地 平成25年5月25日(土)

帯広駐屯地 平成25年5月26日(日)

釧路駐屯地 平成25年6月15日(土)

○受付期間
◆各試験日の7日前まで

●問い合わせ
自衛隊帯広地方協力本部
帯広市西14条南14丁目4番地
☎23-5882

国民年金

学生納付特例制度のお知らせ

20歳以上の方は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。

しかし、学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

対象となる方は、学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校(修業年限1年以上である過程)に在学する学生などで、ご本人の前年所得が次の計算式で計算した金額以下であることが条件です。

(所得のめやす)
118万円+(扶養親族の数×38万円)

学生納付特例の承認機関は4月から翌年3月までとなりますが、承認を受けた次の年度も在学予定である場合、

4月始めに再申請の用紙が送られてきますので、引続き学生納付特例制度を希望の場合は、必要事項を記入の上返送ください。

●問い合わせ
帯広年金事務所 ☎25-8113

税

自動車税・軽自動車税の納期限は5月31日(金)

自動車税(道税)、軽自動車税(村税)の納期限は、5月31日(金)です。

車検には納税証明書が必要ですので納税後は通知書に添付の納税証明書を車検証と一緒に保管してください。

○納税通知書の送付
自動車税の納税通知書は札幌道税事務所から5月7日に、軽自動車税は役場住民生活課から5月10日頃に発送します。

○身心に障がいをお持ちの方のため使用する自動車には税の減免

身心に障がいをお持ちの方のため使用する自動車で、一定の要件に当てはまるものは申請することで自動車税の課税免除を受けることができます。詳しい内容は十勝総合振興局へお問い合わせください。

●問い合わせ
◆自動車税について
札幌道税事務所自動車税部
☎(011)746-1190

◆自動車税の減免について
十勝総合振興局納税課
☎27-8533

◆軽自動車税について
役場住民生活課資産税係
☎52-2112



愛らしいすももの花と甘い香に包まれる

第1回 さらべつ すももの里まつり

イベント内容

- 特産品・飲食物の販売
- お楽しみイベント
- とかち青空レディによる観光PR
- 更別農業高等学校による加工品の販売



5月19日(日)

■主催・問い合わせ 更別村観光協会事務局
☎52-2211

時 間 午前10:00～午後2:00
場 所 すももの里広場 ※雨天決行

コミュニティプールに利用開始

5月1日にオープンしました。利用内容は次のとおりです。

利用日

開館時期	開館時間	休館日
5月・6月・9月 7・8月	午前10時～午後8時	火曜日 なし

- ▶団体(10名以上)の使用は事前に申請書の提出をお願いします。
- ▶昼時間(正午～午後1時)も開館しています。
- ▶中学生以下の個人使用は午後6時までです。それ以降は保護者の付き添いが必要です。

使用料

1.個人使用			
区 分	使用料		
	1日	シーズン券	1コース専有
小中学生	100円	2,000円	1時間につき 250円
高 校 生	200円	4,000円	
大 人	300円	6,000円	

2.専有使用			
区 分	使用料		
25mプール	1時間につき	1,750円	

- ▶村内に居住する高校生以下の方、更別農業高校生が使用する場合の使用料が免除されます。
- ▶1コース専有の使用料は、1日またはシーズン券と別にかかります。



●問い合わせ 教育委員会事務局社会教育係
☎52-3171

⚠ 注 意 事 項 ⚠

- 事故防止のため、「遊泳50分」「休憩10分」を守ってください。
- 衛生上の理由から、プールに入るときには水着に着替え、シャワーを浴びてください。水着以外の衣服で入る必要があるときは、管理人へ申し出てください。
- 浮き輪やおもちゃなどは持ち込み禁止です。浮き輪などはプール備え付けのものを利用してください。

フェイスブックを開設

村観光協会では、インターネット交流サイト「フェイスブック」(FB)を開設しました。村内のリアルタイムな情報を発信していく予定です。FBの更新を担当する地域おこし協力隊の渡邊さんは「広報や新聞に載らないような小さい出来事、更別の魅力溢れる四季の変化などを、みなさんに伝えていきたい」と「さらべつすももの里まつり」へ向けて、すももの開花情報はFBでチェックしてください」と抱負を語ってくれました。

更別農業高校 ニュース

『更別農業高校に入学して』

1年A組担任 坂本 和教

入学して1週間がたち少しづつ高校生活にも慣れ、感想を書いてもらいました。その中でいくつかを紹介します。

○中学校の頃はいつも一人が多かったけど、今は友達ができ楽しいです。

○高校では中学校のときはあまりできなかった勉強を頑張ります。あと実習が楽しみです。服装、髪型も中学校のときに注意されたので高校ではしっかりします。

○入学式の日、シーンと静まった教室に息をのみ、ずーっと緊張していました。しかし翌日、昨日の静けさはどこへ行ってしまったのか、私の周りにはたくさんの方たちがあふれていました。笑顔はその日、私の中で消えることはありませんでした。きっとこれからも変わらないと思います。

○入学して思ったことは、学校の雰囲気が中学校と何かが違



うなと思いました。敷地が広く教室が多いと思いました。農業高校なので広いだろうと思ってましたが予想以上でした。これから確実に迷子になるなど直感的に察しました。○最初は知らない人ばかりでやっていけるか不安だったけど今はすごく楽しい。でも早起きが辛い。何事も適当にできないし、だるいから休めないし。だけど良いこともある。お弁当、毎日これが楽しみでしょうがない。おかずを考えるのも楽しいし。○将来の夢のために更農に来たので、色々な事を頑張りたいです。加工分会に入って姉ちゃん以上に頑張りたい。

農村環境改善センター 今月の図書室 おすすめ本

現代語で読む“坊ちゃん”
夏目漱石／著
深沢晴彦／現代語訳



世紀のベストセラーなのに、意外と最後まで読みきっていない！すらすら読む名作。

「老化」と思ってたあきらめていたその痛み、不調。たった3つの習慣で解消できます。

一生ボケない、寝たきりにならない方法
大淵修一／編



なぜ東大・御三家に合格者が続出なのか？企業秘密を公開する！「理系脳」があれば勝てる！

人気講師が教える理系脳のつくり方
村上綾一／著



戸籍の窓口

希望者のみ掲載

お悔やみ申し上げます

小島 すみさん 98歳
(本町)

富田 忠次郎さん 93歳
(勢雄区)

竹内 美智さん 85歳
(緑町)

梶 清さん 83歳
(旭区)

鳥本 高志さん 37歳
(若葉町)

人のうごき

■人口

3,391人(+13人)【内外国人8人】
男1,679人(+6人)

【内外国人3人】

女1,712人(+7人)

【内外国人5人】

■世帯数

1,292世帯(+11)

【内外国人3世帯】

※4月1日現在。()内は前月比。

地域安全ニュース

■更別村の交通死亡事故死ゼロ記録
97日(4月31日現在)

■3月の村内交通事故件数
4件(人身0件 物損4件)
【今年1月からの計19件】

■3月の村内犯罪発生件数
0件
【今年1月からの計2件】



岡田 はなちゃん
平成24年5月26日生
昭和区



みんなに好かれる女の子になっ
てね。元気いっぱいたくさん遊ん
で、早く大きくなあれ!

恭弘・由美子

6月3日

特設人権相談所を開設

人権擁護委員による『特設人権相談所』を開設します。家庭内の
問題などを村在住の委員がお受けします。

■特設人権相談所

◆日時

6月3日(月)

午後1時30分～午後4時

◆場所

村社会福祉センター

小会議室

家庭内の暴力や職場のセクシャルハラスメントなど、住民の皆
さんからの相談にいつでも応じています。法務局帯広支局でも気
軽に相談できる「常設人権相談所」が開設されています。

■問い合わせ 役場住民生活課住民活動係

☎52-2112

釧路地方法務局帯広支局常設人権相談所 ☎24-5823



おいかわ たみこ
及川 民子さん
(☎52-3125)



けんもち じゅいち
剣持 壽一さん
(☎52-2137)

人事異動

■更別村人事

(5月1日付)

▽教育委員会

学校教育係主事

(保健福祉課)

介護保険係主事

武川 泰幸

この5月号から広
報の担当になりました。
取材先ではご迷惑をおかけすると思
います。みなさんの
笑顔を一枚でも多
く撮れるよう頑張
ります。どうぞよろ
しくお願いします。
(八木)

ほ・こ・り

広報さらべつ 5月号
Public Relations Sarabetsu 2013 vol.608

平成25年5月10日発行(vol. 608)

更別村役場 住民生活課

〒089-1595

北海道河西郡更別村字更別

南1線93番地

☎0155(52)2111(代表) FAX0155(52)2812

ホームページ <http://www.sarabetsu.jp/>

Eメール(代表) village-office@sarabetsu.jp



4月8日、村内の小学校
と中学校で入学式が行な
われ、更別小学校では1年
生28名が新たに加わりま
した。
式当日、更別小学校に1
番乗りで登校してきた旭
区の橋爪彰汰くんは「元氣
に小学校に通って、お友だ
ちといっぱい遊びたいで
す」と笑顔で抱負を話して
くれました。
入学式では緊張の面持
ちでしたが、教室に戻ると
すぐにお友だちと楽しそ
うに過ごしていました。

表紙の風景